

紋別漁業協同組合会議室 木質内装

■所在地	北海道紋別市港町6丁目5番2号	■延床面積	64m ²
■設置者	紋別漁業協同組合	■木材使用量	2.83m ³
■構造	木質内装	■使用樹種	カラマツ



◆施設の概要

水産関係者が主に利用する当組合の会議室を木質化する事で、海と森が深く関わりあっている事が再認識され、森林資源の循環利用が温暖化防止に大きな役割を果たす事や、森林から生み出される木材を使った製品を長く使う事が、環境を重視した環境型社会の実現に役立つ事を広くPRする事を目的としている。

◆工法等の特徴

カラマツの羽目板を壁全体に施工したが、圧迫感がないように羽目板は横向きに使用している。また、オホーツク管内で取り組んでいる森林認証材の普及に貢献するため森林認証材をふんだんに利用している。

◆整備に当たり苦慮したこと

森林認証製品の施工をするため、紋別市近郊のCOC認証取得工務店との連携が必要であったので、通常の発注方式ではなかった事。